

『淀川長治物語 神戸篇 サイナラ』



©PSC

『最初の晩餐』



©2019『最初の晩餐』製作委員会

『サヨナラまでの30分』



©2020『サヨナラまでの30分』製作委員会

感動体験を次の世代へ ~ 映画で紡いだ上田の四半世紀 ~

25th

うえだ城下町映画祭

2021.11.13(土)・14(日)・27(土)・28(日)

会場 上田映劇〈上映会場〉・海野町会館〈チケット引換販売・パネル展〉・犀の角〈第19回自主制作映画コンテスト上映会ほか〉

『喜劇 愛妻物語』



©2020『喜劇 愛妻物語』製作委員会

『ヤクザと家族 The Family』



©2021『ヤクザと家族 The Family』製作委員会

『若者たち』



©日本映画放送

Day1
11/13(土)
上田映劇

9:30 ~ 9:40 開会セレモニー
9:40 ~ 11:17 若者たち
12:30 ~ 15:05 サヨナラまでの30分
【ゲストトーク】カメラマン対談①
山本 英夫さん(『最初の晩餐』撮影監督)
× 今村 圭佑さん(『サヨナラまでの30分』撮影監督)
15:40 ~ 18:30 最初の晩餐
【ゲストトーク】カメラマン対談②
山本 英夫さん(『最初の晩餐』撮影監督)
× 今村 圭佑さん(『サヨナラまでの30分』撮影監督)

Day2
11/14(日)
上田映劇

9:00 ~ 11:35 喜劇 愛妻物語
【ゲストトーク】足立 紳監督・足立 晃子さんご夫妻
12:30 ~ 14:45 ヤクザと家族 The Family (PG12)
15:20 ~ 18:00 淀川長治物語 神戸篇 サイナラ
【ゲストトーク】
大林 恭子さん(プロデューサー)×厚木 拓郎さん(主演俳優)

ロケ地ツアー [①9:00~ ②13:00~]
常盤監督・山本撮影監督と『最初の晩餐』のロケ地巡り。

事前申込み
詳細は裏面を
ご覧ください。

11/27(土)・28(日) 犀の角

第19回自主制作映画コンテスト表彰式 & 受賞・ノミネート作品上映会

入場無料

詳細は裏面をご覧ください。

【チケット料金】 作品指定 1回券 / 一律 800円(税込)
※作品ごとに鑑賞券をご購入ください。

【チケットのご購入方法】

今年のチケットのご購入は、新型コロナウイルス感染症対策として、事前申込みの上、当日の精算制となります。申込み方法は、「WEB(ながの電子申請)」と「はがき」の2通りです。
1回につき、3作品・それぞれ3枚までチケットを申し込みます。申込者には、11月上旬にチケット購入券となる、はがきをお送りします。申込多数の場合は抽選を行い、申込者全員に結果を通知します。映画祭当日は海野町会館にはがきをご持参のうえ、チケット料金をお支払いいただいてから、上田映劇での鑑賞となります。座席は、全席自由席です。

(新型コロナウイルス感染症対策のため、座席は通常時の半分となります)

申込締切
10月17日(日)

《WEB(ながの電子申請)で申込み場合》
下記のQRコードまたは映画祭ホームページのバナーからお申し込みください。



メールアドレスが必要です。

《はがきで申込み場合》

表面	63	3	8	6	8	6	0	1	裏面
上田市大手1-11-16 (上田市交流文化スポーツ課内) うえだ城下町映画祭 実行委員会 チケット申し込み係行									
●希望作品(3作品まで)とそれぞれの枚数(各作品3枚まで) 【例】若者たち3枚 最初の晩餐2枚									
●住所 ●氏名 ●電話番号									

新型コロナウイルス感染症の感染状況により、内容が変更になる場合がございます。詳細はホームページをご覧ください。

【来場の際のお願い】 発熱(37.5度以上)や風邪症状がある場合は、来場をお控えください。映画をご鑑賞の際は、マスクの着用等感染症対策にご協力をお願いします。

主催 上田映劇実行委員会(構成団体:市民代表、上田市、上田市マルチメディア情報センター)
 共催 SBC信越放送
 協賛 上田市商店会連合会、(一社)長野県情報サービス振興協会東信支部、沓掛酒造、みすゞ館本舗ほか
 後援 上田地域広域連合、上田商工会議所、(福)上田市社会福祉協議会、(一社)信州上田観光協会、(一社)上田青年会議所、東京上田会、(公財)八十二文化財団、東日本旅客鉄道株式会社上田駅、しなの鉄道(株)、上田交通株式会社、信濃毎日新聞社、信州民報社、東信ジャーナル社、週刊上田新聞社、上田ケーブルビジョン、丸子テレビ放送株式会社、信州大学繊維学部、長野大学、上田女子短期大学、長野県工科短期大学校



うえだ城下町映画祭ホームページ
<https://www.unic.jp/eigasai/index.html>

@castletownFF

@castletownff

問合せ/うえだ城下町映画祭実行委員会事務局(上田市交流文化スポーツ課) TEL:0268-75-2005(土・日・祝日を除く8:30~17:15)

若者たち〈97分〉

監督：森川時久 脚本：山内久
出演：田中邦衛、山本圭、佐藤オリエ、橋本功、松山政路、石立鉄男

1960年代の青春群像を描いた名作ドラマ「若者たち」の劇場版第1作。両親を亡くした五人兄弟の「佐藤家」。長男・太郎(田中邦衛)と次男・次郎(橋本功)が建設作業員やトラック運転手で家計を支え、長女・オリエ(佐藤オリエ)が家事をしながら三男・三郎(山本圭)を大学に通わせていた。末っ子の四男・末吉(松山政路)は浪人中。金をめくって殴り合いの兄弟ゲンガが絶えず、オリエはいやになって家出をする。ある日オリエは勤めていた先の工場で、原爆の後遺症で足の不自由な青年・戸板(石立鉄男)と出会う。



©日本映画放送

サヨナラまでの30分〈114分〉 **上田ロケ**

監督：萩原健太郎
出演：新田真剣佑、北村匠海、葉山奨之、上杉終平、清原翔

一年前に死んだバンドミュージシャンのアキ(新田真剣佑)。明るくて物おじせず、率先して人を引っ張っていく前向きな性格。アキとは正反対の性格で、人と関わる事が苦手な大学生の颯太(北村匠海)。そのせいで就職活動も失敗ばかりの颯太が、ある日拾ったカセットテープ。それが再生されるたった30分間だけ、颯太の体の中身は死んだはずのアキになる。出会うはずのない二人を繋いだカセットテープはアキが遺したものだ。颯太の体を借りて、アキは恋人・カナ(久保田紗友)やバンド仲間と会いに行く。それは颯太と彼女との出会いでもあった。アキと颯太の歌が彼女に届くとき、三人の世界が大きく変わり始める。



©2020「サヨナラまでの30分」製作委員会

【ゲストトーク】カメラマン対談①

最初の晩餐〈127分〉 **上田ロケ**

監督・脚本・編集：常盤司郎
出演：染谷将太、戸田恵梨香、窪塚洋介、斉藤由貴、永瀬正敏 ほか

思い出の手料理が、忘れていた大切な時間をよみがえらせる。父・日登志(永瀬正敏)が亡くなった。カメラマン東麟太郎(染谷将太)は葬儀のために故郷に帰ってきた。姉の美也子(戸田恵梨香)と準備をする中、通夜の席ではひと騒動が起こっていた。母・アキコ(斉藤由貴)が通夜ぶるまいの弁当を勝手にキャンセルし、料理は自分で作るという出したのだ。やがて、運ばれてきたのは、目玉焼き。親戚たちがざわつく中、麟太郎は気がつく。「これ、親父が初めて作ってくれた、料理です」次々と出される母の手料理を食べるたび、思い出が麟太郎たちの脳裏によみがえっていく。20年前に父と母が再婚した日、連れ子の兄シュンと5人で暮らした日々を……。止まっていた家族の時が今、ゆっくりと動き出す。



©2019「最初の晩餐」製作委員会

【ゲストトーク】カメラマン対談②



【ゲストトーク】カメラマン対談

山本 英夫さん
(「最初の晩餐」撮影監督)

今村 圭佑さん
(「サヨナラまでの30分」撮影監督)



総合司会 大岩 堅一

1958年千葉県木更津生まれ、早稲田大学教育学部卒。1980年大阪・朝日放送入社。1988年FM長野に移籍「タブロイドラヂオ〜レッツ午前中!」など担当。2006年4月からフリー、SBCラジオなどへの出演、各地のイベント司会。うえだ城下町映画祭の司会は第10回から。現在FMぜんこうじ、あつみ野FMで番組を担当。信州観光文化検定2級、松本市在住。

第19回自主制作映画コンテスト表彰式 & 受賞・ノミネート作品上映会

例年多くの応募をいただいている自主制作映画コンテストは今年で19回を迎え、全国から131作品もの力作が寄せられました。表彰式のほかに、受賞作品およびノミネート作品の上映と監督の舞台挨拶を以下のとおり行います。上映時間は10月中旬に発表します。詳細はホームページをご覧ください。今年度は本祭と日程が異なりますのでご注意ください。

《日 時》11月27日(土)・28日(日)

開場 8:30 上映会 9:00~ 夕方

《会 場》犀の角(中央 2-11-20)

【お問合せ先】上田市マルチメディア情報センター
TEL 0268-39-1000 E-mail: eigact@umic.jp

申込不要
入場無料



コンテストホームページ <https://www.umic.jp/eigact/index.html>

喜劇 愛妻物語〈115分〉

原作・脚本・監督：足立紳
出演：濱田岳、水川あさみ、新津ちせ ほか
売れない脚本家・豪太(濱田岳)は、妻チカ(水川あさみ)や娘アキ(新津ちせ)と3人で暮らしている。倦怠期でセックスレスに悩む豪太はチカの機嫌を取ろうとするが、チカはろくな稼ぎのない夫に冷たい。ある日、豪太のもとに「ものすごい速さでつとんを打つ女子高生」の映画企画が舞い込み豪太はそれを実現させるため、そしてあわよくば夫婦仲を取り戻すためにチカを説得して家族で香川県へ取材旅行に行く。果たして、豪太は妻との仲を取り戻すことができるのか? そして、この家族に幸せは訪れるのであろうか……?! 「第32回東京国際映画祭」コンパティション部門 最優秀脚本賞受賞、水川あさみが「第94回キネマ旬報ベスト・テン」「第75回毎日映画コンクール」などで主演女優賞を多数受賞。



©2020「喜劇 愛妻物語」製作委員会

【ゲストトーク】



足立 紳監督

足立 晃子さん

ヤクザと家族 The Family (PG12)*〈135分〉

監督：藤井道人
出演：綾野剛、館ひろし、尾野真千子、北村有起哉、市原隼人、磯村勇斗 ほか

ヤクザという生き方を選んだ男の3つの時代にわたる壮大なヒューマンストーリー。1999年、父親を賞せいで失い、その日暮しの生活を送っている時に、栄咲組組長の危機を救った男・山本賢治(綾野剛)。自暴自棄になっていた自分に手を差し伸べてくれた柴崎博(館ひろし)に心の救いを得て、二人は父子の契りを結ぶ。2005年、短気な面もあるが一本気のある山本は、ヤクザの世界で男をあげていく。人生を大きく揺り動かす激動の瞬間に愚直なまでに向き合って生きる山本、そして彼は自分の【家族・ファミリー】を守るために、ある決断をする――。



©2021「ヤクザと家族 The Family」製作委員会

*小学生には助言・指導が必要です。

淀川長治物語 神戸篇 サイナラ 〈106分〉 **大林監督追悼特集** **上田ロケ**

監督：大林彦彦
出演：厚木拓郎、勝野洋輔、秋吉久美子、高橋かおり、柄本明 ほか

映画評論家の淀川長治の少年時代を描いた伝記ドラマ。1909年、淀川長治は神戸で三本の指に入る芸者置屋“淀川屋”の跡取りとして生まれた。活動写真が好きになった彼は生活の一部になるほど夢中になり、活動を通して様々な人々と交流を深めていつしかそこから人生を学ぶようになる。しかし、米騒動や関東大震災などで栄華を誇った淀川家も破産、ふたりの姉の家出や弟の自殺と立て続けに不幸が起こる。そんな状況にあっても彼は活動を愛し続け、やがて映画の素晴らしさを人々に伝える仕事に就きたいと思い、反対する祖母や両親を神戸に残してひとり東京行の汽車に乗るのであった。



©PSC

【ゲストトーク】



大林 恭子さん
(プロデューサー(予定))

厚木 拓郎さん
(主演俳優)

ロケ地ツアー 要事前申込み [申込み▶10月1日(金)から]

常盤監督・山本撮影監督の2人と『最初の晩餐』のロケ地を巡ります。申込・詳細は、映画祭ホームページまたは事務局までお問い合わせください。《日 時》11月14日(日) ①9:00~(8:45集合) ②13:00~(12:45集合) 《所要時間》約3時間程度 《定員》各回7名(先着順) 《参加費》1,000円

11/13
14日
8:30~16:00
入場無料

海野町会館(チケット引換販売)では、パネル展(上田ロケ作品のポスターやサイン)を開催していますので、お気軽にお立ち寄りください。



案内図
ACCESS GUIDE

*駐車スペースには限りがありますので、公共交通機関の利用をおすすめします。